

科目名	キャリア教育(1)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。						
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義・演習	サポートアンケート/ITリテラシー/ シラバス配布	レポート
2	4月29日	講義・演習	週報記載/面談スケジュール/ 青本で学校を理解する/	レポート
3	5月6日	講義・演習	週報記載/現場参加の心構えをする/便覧	レポート
4	5月13日	講義・演習	週報記載/メールの書き方 送り方 与える印象を理解する	ワークシート提出
5	5月20日	講義・演習	週報記載/電話の取り方/かけ方 与える印象を理解する	ワークシート提出
6	6月3日	講義・演習	週報記載/プロ意識とは何か。 自己評価点検を行う/生活習慣の見直し	ワークシート提出
7	6月10日	講義・演習	週報記載 グループワークにてコミュニケーションを学ぶ	ワークシート提出
8	6月17日	講義・演習	週報記載 音楽業界への基礎知識を理解する	ワークシート提出
9	6月24日	講義・演習	週報記載 就職活動における企業を調べるツールを理解する	ワークシート提出
10	7月1日	講義・演習	週報記載 就職活動の方法を理解する	ワークシート提出
11	7月8日	講義・演習	週報記載 ミッションステートメントを書く	ワークシート提出
12	7月15日	講義・演習	週報記載 履歴書の書き方講座 事例検討をする	ワークシート提出
13	8月26日	講義・演習	週報記載/履歴書の書き方を理解する	ワークシート提出
14	9月9日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	9月23日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(2)	必修 選択	必修	年次	1	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。						
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/目標設定	レポート
2	10月14日	講義・演習	週報記載/エゴグラムでわかる自己評価を理解する	レポート
3	10月21日	講義・演習	週報記載/就職活動 スーツの着こなしを学ぶ	レポート
4	10月28日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
5	11月11日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
6	11月18日	講義・演習	週報記載/就職活動 プラットフォームへの理解する	ワークシート提出
7	11月25日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解	ワークシート提出
8	12月2日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解/ 社会人の基礎	ワークシート提出
9	12月9日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎	ワークシート提出
10	12月16日	講義・演習	週報記載/プレゼン力を磨く	ワークシート提出
11	1月6日	講義・演習	週報記載/社会人に向けての将来設計	ワークシート提出
12	1月13日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/ 2年生の目標設定	ワークシート提出
13	1月20日	講義・演習	1年間の振り返り、2年へ向けて	ワークシート提出
14	1月27日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習		前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かえているかを自分で理解する。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(3)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。						
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月23日	講義・演習	サポートアンケート/ITリテラシー/ シラバス配布	レポート
2	4月30日	講義・演習	週報記載/1年間の目標設定	レポート
3	5月7日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	レポート
4	5月14日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	ワークシート提出
5	5月21日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	ワークシート提出
6	5月28日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎/1年生の復習	ワークシート提出
7	6月4日	講義・演習	週報記載/グループワークでコミュニケーション能力を付 ける	ワークシート提出
8	6月18日	講義・演習	週報記載/グループワークでコミュニケーション能力を付 ける	ワークシート提出
9	6月25日	講義・演習	週報記載/グループワークでコミュニケーション能力を付 ける	ワークシート提出
10	7月2日	講義・演習	週報記載 自分自身の理解	ワークシート提出
11	7月9日	講義・演習	週報記載 就職活動確認/リクエスト授業	ワークシート提出
12	7月16日	講義・演習	週報記載/ リクエスト授業	ワークシート提出
13	8月27日	講義・演習	週報記載/音楽業界について調べる	ワークシート提出
14	9月10日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	9月24日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(4)	必修 選択	必修	年次	2	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。						
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月8日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/目標設定	レポート
2	10月15日	講義・演習	週報記載/エゴグラムでわかる自己評価を理解する	レポート
3	10月22日	講義・演習	週報記載/就職活動 スーツの着こなしを学ぶ	レポート
4	10月29日	講義・演習	週報記載/SPI試験について理解する	ワークシート提出
5	11月12日	講義・演習	週報記載/SPI試験について理解する	ワークシート提出
6	11月19日	講義・演習	週報記載/就職活動 プラットフォームへの理解する	ワークシート提出
7	11月26日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解	ワークシート提出
8	12月3日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解/ 社会人の基礎	ワークシート提出
9	12月10日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎	ワークシート提出
10	12月17日	講義・演習	週報記載/プレゼン力を磨く	ワークシート提出
11	1月11日	講義・演習	週報記載/社会人に向けての将来設計	ワークシート提出
12	1月14日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認	ワークシート提出
13	1月21日	講義・演習	就職に向けて	ワークシート提出
14	1月28日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	2月18日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かえているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(5)	必修 選択	必修	年次	3	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。						
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義・演習	サポートアンケート/ITリテラシー/ シラバス配布	レポート
2	4月29日	講義・演習	週報記載/面談スケジュール/ 青本で学校を理解する/	レポート
3	5月6日	講義・演習	週報記載/現場参加の心構えをする/便覧	レポート
4	5月13日	講義・演習	週報記載/メールの書き方 送り方 与える印象を理解する	ワークシート提出
5	5月20日	講義・演習	週報記載/電話の取り方/かけ方 与える印象を理解する	ワークシート提出
6	6月3日	講義・演習	週報記載/プロ意識とは何か。 自己評価点検を行う/生活習慣の見直し	ワークシート提出
7	6月10日	講義・演習	週報記載 グループワークにてコミュニケーションを学ぶ	ワークシート提出
8	6月17日	講義・演習	週報記載 音楽業界への基礎知識を理解する	ワークシート提出
9	6月24日	講義・演習	週報記載 就職活動における企業を調べるツールを理解する	ワークシート提出
10	7月1日	講義・演習	週報記載 就職活動の方法を理解する	ワークシート提出
11	7月8日	講義・演習	週報記載 ミッションステートメントを書く	ワークシート提出
12	7月15日	講義・演習	週報記載 履歴書の書き方講座 事例検討をする	ワークシート提出
13	8月26日	講義・演習	週報記載/履歴書の書き方を理解する	ワークシート提出
14	9月9日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	9月23日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習			前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かっているかを自分で理解する。	
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	キャリア教育(6)	必修 選択	必修	年次	3	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	職業人として社会に貢献するための基礎力を身につける。						
到達目標	社会人として業界に就職するための基礎社会人マナーを身につけ、明るく元気な学生を育み 学生自身に社会人としての基礎力を身につける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/目標設定	レポート
2	10月14日	講義・演習	週報記載/エゴグラムでわかる自己評価を理解する	レポート
3	10月21日	講義・演習	週報記載/就職活動 スーツの着こなしを学ぶ	レポート
4	10月28日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
5	11月11日	講義・演習	週報記載/SPI 試験について理解する	ワークシート提出
6	11月18日	講義・演習	週報記載/就職活動 プラットフォームへの理解する	ワークシート提出
7	11月25日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解	ワークシート提出
8	12月2日	講義・演習	週報記載/敬語・謙譲語の理解/ 社会人の基礎	ワークシート提出
9	12月9日	講義・演習	週報記載/社会人の基礎	ワークシート提出
10	12月16日	講義・演習	週報記載/プレゼン力を磨く	ワークシート提出
11	1月6日	講義・演習	週報記載/社会人に向けての将来設計	ワークシート提出
12	1月13日	講義・演習	週報記載/スケジュール確認/ 2年生の目標設定	ワークシート提出
13	1月20日	講義・演習	1年間の振り返り、2年へ向けて	ワークシート提出
14	1月27日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
15	2月17日	講義・演習	イベント実践を通して業界人としてのコミュニティを学ぶ	ワークシート提出
準備学習 時間外学習		前週の自分を振り返り、掲げる目標に対して向かえているかを自分で理解する。		
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	マーケティング基礎(1)	必修 選択	選択	年次	1	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を学ぶ。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリット	ワークシート
2	4月27日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)の決め方	ワークシート
3	5月11日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)	ワークシート
4	5月18日	講義・演習	競合分析	ワークシート
5	6月1日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)	ワークシート
6	6月8日	講義・演習	プロモーション(SNS)	ワークシート
7	6月15日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	6月22日	講義・演習	競争対応、消費者行動	ワークシート
9	6月29日	講義・演習	オムニチャンネル戦略	ワークシート
10	7月6日	講義・演習	活動資金調達	ワークシート
11	7月13日	講義・演習	Google Analytics	ワークシート
12	7月20日	講義・演習	Google AdSense	ワークシート
13	8月24日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	マーケティング基礎(2)	必修 選択	選択必修	年次	1	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	濃いファンをつけるためのエンゲージメントマーケティング。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリットの振り返り	ワークシート
2	10月12日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)決定	ワークシート
3	10月19日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)	ワークシート
4	11月9日	講義・演習	競合分析	ワークシート
5	11月16日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)	ワークシート
6	11月23日	講義・演習	プロモーション(SNS)	ワークシート
7	11月30日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	12月7日	講義・演習	競争対応、消費者行動	ワークシート
9	12月14日	講義・演習	オムニチャンネル戦略	ワークシート
10	12月21日	講義・演習	活動資金調達	ワークシート
11	1月11日	講義・演習	Google Analytics	ワークシート
12	1月18日	講義・演習	Google AdSense	ワークシート
13	1月25日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	2月15日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	2月22日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】 バーチャルエコノミスト千莉発行書籍、レポート				

科目名	マーケティング基礎(3)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を学ぶ。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月20日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリット(中級)	ワークシート
2	4月27日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)の決め方(中級)	ワークシート
3	5月11日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)(中級)	ワークシート
4	5月18日	講義・演習	競合分析(中級)	ワークシート
5	6月1日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)(中級)	ワークシート
6	6月8日	講義・演習	プロモーション(SNS)(中級)	ワークシート
7	6月15日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	6月22日	講義・演習	競争対応、消費者行動(中級)	ワークシート
9	6月29日	講義・演習	オムニチャンネル戦略(中級)	ワークシート
10	7月6日	講義・演習	活動資金調達(中級)	ワークシート
11	7月13日	講義・演習	Google Analytics(中級)	ワークシート
12	7月20日	講義・演習	Google AdSense(中級)	ワークシート
13	8月24日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	8月31日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	9月7日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
バーチャルエコノミスト千莉発行書籍、レポート				

科目名	マーケティング基礎(4)	必修 選択	選択必修	年次	2	担当教員	関根敬右
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴	経済系バーチャルYouTuberです。行動経済学,フィンテック,シェアリングエコノミー等,次世代の経済システムについて発信し						
授業の学習 内容	濃いファンをつけるためのエンゲージメントマーケティング。						
到達目標	より多くの視聴者を得るための拡大戦略を身に付ける。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月5日	講義・演習	企画、マーケティングを学ぶメリットの振り返り(中級)	ワークシート
2	10月12日	講義・演習	チャンネルコンセプト(発信内容)決定(中級)	ワークシート
3	10月19日	講義・演習	戦略立案(資源量の把握、チーム構成)(中級)	ワークシート
4	11月9日	講義・演習	競合分析(中級)	ワークシート
5	11月16日	講義・演習	企画立案(動画、配信、コラボ)(中級)	ワークシート
6	11月23日	講義・演習	プロモーション(SNS)(中級)	ワークシート
7	11月30日	講義・演習	実技テスト:企画プレゼンテーション	オリジナル企画のプレゼン準備
8	12月7日	講義・演習	競争対応、消費者行動(中級)	ワークシート
9	12月14日	講義・演習	オムニチャネル戦略(中級)	ワークシート
10	12月21日	講義・演習	活動資金調達(中級)	ワークシート
11	1月11日	講義・演習	Google Analytics(中級)	ワークシート
12	1月18日	講義・演習	Google AdSense(中級)	ワークシート
13	1月25日	講義・演習	実技テスト:チャンネルプレゼンテーション	チャンネルの成長戦略のプレゼン準備
14	2月15日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
15	2月22日	講義・演習	イベント実践を通してマーケティングを実践する	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				
バーチャルエコノミスト千莉発行書籍、レポート				

科目名	Music Theory (3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 鈴木未夏 田村野安
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、楽曲の分析やオリジナル曲作曲、アレンジの能力が必要となる。本講義では音楽理論の基礎から応用までをしっかりと理解し、実際に表現に繋げていけるよう学んで行く。					
到達目標	楽曲分析ができるようになり、実際にオリジナル曲作曲や楽曲アレンジができるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義・演習	確認テスト	復習、テスト対策を行いテストに備える
2	5月13日	講義・演習	奏法	省略記号、奏法記号、装飾記号を復習する
3	5月20日	講義・演習	近親調	それぞれの調の関係性を理解し復習する
4	5月27日	講義・演習	移調	五線を用いて移調が出来るようになる
5	6月3日	講義・演習	トライアド	コードの概念とトライアドの構造を理解し復習し実際に弾いてみる
6	6月17日	講義・演習	7thコード	トライアドの知識を踏まえ、7thコードに発展させることが出来るようにし、実際に弾いてみる
7	6月24日	講義・演習	7thコードの復習とdim7	トライアド、7thコード、dimコードの構造を復習し実際に弾いてみる
8	7月1日	講義・演習	転回形	転回形の表記方法を復習し、G-clefでの簡単なヴォイスングが出来るようになる
9	7月8日	講義・演習	その他のコード	add9、sus4、6thコードを復習し実際に弾いてみる
10	7月15日	講義・演習	テンション	9th、11th、13thのテンションコードを復習し実際に弾いてみる
11	7月22日	講義・演習	まとめ	今まで習ったコードの内容を復習し、理解度高める
12	8月19日	講義・演習	スコアリーディング	総復習をし、理解度を高める
13	8月26日	講義・演習	まとめ、期末予備テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
14	9月2日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策を行い期末テストに備える
15	9月9日	講義・演習	テスト返却、総復習	楽譜を見て、keyや雰囲気などをつかみ、表現できるようにする
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える	
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	Music Theory (4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 鈴木未夏 田村野安
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、楽曲の分析やオリジナル曲作曲、アレンジの能力が必要となる。本講義では音楽理論の基礎から応用までをしっかりと理解し、実際に表現に繋げていけるよう学んで行く。					
到達目標	楽曲分析ができるようになり、実際にオリジナル曲作曲や楽曲アレンジができるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	代理コード(裏コードを含むダイアトニック外の代理コード)	メジャー、マイナーのダイアトニックコードの代理コードとダイアトニック外の代理コードを使ってアレンジしてみる
2	10月14日	講義・演習	借用和音	マイナーキーからの借用和音を入れたコード進行を作ってみる
3	10月21日	講義・演習	転調	転調のパターンを知り、実践する
4	10月28日	講義・演習	アナライズ	楽譜と音源から楽曲分析をしてみる
5	11月11日	講義・演習	ヴォイスिंग	ケーデンスを実際に5線に書けるようにする(保留をしながら)
6	11月18日	講義・演習	アベイラブルノートスケール(メジャー)	コードスケールを使ってフレーズを作ってみる
7	11月25日	講義・演習	アベイラブルノートスケール(マイナー)	コードスケールを使ってフレーズを作ってみる
8	12月9日	講義・演習	ドミナントスケール	V7に適したスケールを使ってフレーズを作ってみる
9	12月16日	講義・演習	コードに適したスケール	それぞれのコードに適したスケールを使ってフレーズを作ってみる
10	1月13日	講義・演習	その他のスケール	前回までに学んだスケール以外のスケールを使ってアレンジしてみる
11	1月20日	講義・演習	まとめ	復習をし、理解度を高める
12	1月27日	講義・演習	スコアリーディング	今までの内容を復習し理解度を高める 期末テストに備える
13	2月3日	講義・演習	期末予備テスト	復習、テスト対策をし期末テストに備える
14	2月17日	講義・演習	期末テスト	復習、テスト対策をし期末テストに備える
15	2月24日	講義・演習	テスト返却と総復習	実際に楽譜を読み、自分なりに分析し、表現に繋げる応用力を身に付ける。
準備学習 時間外学習		前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える		
【使用教科書・教材・参考書】				
ゼロから始める音楽理論」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育事業部				

科目名	Ear Training(3)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 鈴木未夏 田村野安
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、楽譜を読み初見で歌う能力、聴こえる音の分析能力が必要となる。本講義では、実際に楽曲を聴き、聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き記す事ができるよう訓練し、現場で即戦力となる人材を育成する。					
到達目標	楽譜を初見で演奏できるようになり、さらに耳コピができるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容					
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)	
1	4月22日	講義・演習	既習リズムを使うリズム打ち・書き取り、6/8拍子のリズム打ち、メロディー書き取り(CMajor)、2声メロディー、音程ドリル	配布された授業プリントのリズム書き取りを正確に叩けるようにする	
2	5月13日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使う)、メロディー書き取り(Cminor、2声ハーモニー)、3度音程のハーモニー練習、音程ドリル	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する	
3	5月20日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使う)、メロディー書き取り(Cminor)、3度音程の2声ハーモニー書き取り、音程ドリル	配布された授業プリントのリズム打ちや書き取りを復習する	
4	5月27日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使う)、メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー) P4,P5,トライトーンのハーモニー練習、コードI、IV、Vの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちやメロディー書き取り、音程を復習する	
5	6月3日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使う)、メロディー書き取り(16分音符導入、Aminor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードI、IV、Vの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
6	6月17日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,Gを使う)、メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードI、IV、Vの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
7	6月24日	講義・演習	前回までの内容を復習する	今までの内容を復習し次回の授業に備える	
8	7月1日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使う)、メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードI、IV、Vの聴き分け、IV(II _m)、V-Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
9	7月8日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使う)、メロディー書き取り(Aminor、2声メロディー) 6度音程のハーモニー練習、コードIV(II _m)、V-Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
10	7月15日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使う)、メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードIV(II _m)、V-Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
11	7月22日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使う)、メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー) オクターブとユニゾンハーモニー練習、コードIV(II _m)、V-Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
12	8月19日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使う)、メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードIV(II _m)、V-Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
13	8月26日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(C,G,Fを使う)、メロディー書き取り(FMajor、2声メロディー、2声ハーモニー)コードIV(II _m)、V-Iの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱、音程を復習する	
14	9月2日	講義・演習	復習	総復習を行い中間テストに備える	
15	9月9日	講義・演習	中間テスト	総復習を行い中間テストに備える	
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える		
【使用教科書・教材・参考書】					
ゼロから始める音楽理論 喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育					

科目名	Ear Training(4)	必修 選択	選択	年次	2	担当教員 鈴木未夏 田村野安
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)	
教員の略歴						
授業の学習 内容	音楽業界でステップアップしていく為には、楽譜を読み初見で歌う能力、聴こえる音の分析能力が必要となる。本講義では、実際に楽曲を聴き、聴こえる音やリズムを正しく五線紙に書き記す事ができるよう訓練し、現場で即戦力となる人材を育成する。					
到達目標	楽譜を初見で演奏できるようになり、さらに耳コピができるようになる。					
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点					

授業計画・内容						
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)		
1	10月7日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(GMajor、2声メロディーは三連符導入、2声ハモニーは2度音程導入)	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
2	10月14日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハモニー) コードⅣ(Ⅱm)ⅤⅥの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
3	10月21日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハモニー) コードⅣ(Ⅱm)ⅤⅥの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
4	10月28日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハモニー) コードⅣ(Ⅱm)ⅤⅥの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
5	11月11日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(GMajor、6/8拍子、2声メロディー、2声ハモニー) コードⅣ(Ⅱm)ⅤⅥの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
6	11月18日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(6/8拍子、2声メロディー、2声ハモニー) コードⅦⅧを含む聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
7	11月25日	講義・演習	前回までの内容を復習する	今までの内容を復習し次回の授業に備える		
8	12月9日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー) コードⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
9	12月16日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー) コードⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
10	1月13日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー) コードⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
11	1月20日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー) コードⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
12	1月27日	講義・演習	リズム打ち・書き取り(タイ付き、C,G,Fを使う) メロディー書き取り(Key:C,G,F,Am,Cm、6/8拍子、2声メロディー) コードⅠⅡⅢⅣⅤⅥⅦⅧの聴き分け	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
13	2月3日	講義・演習	期末予備テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
14	2月17日	講義・演習	期末テスト	配布された授業プリントのリズム打ちや新曲視唱を復習する		
15	2月24日	講義・演習	テスト返却、総復習	聴こえる音やリズムを正しく楽譜に書き、コードの響きや種類を聴き分けられる		
準備学習 時間外学習			前回までの内容をワークを使って復習、次の内容に備える			
【使用教科書・教材・参考書】						
ゼロから始める音楽理論」喜多弘悦(著) 滋慶教育科学研究所(監修) 株式会社国際教育センターCOM音楽出版(発行) 株式会社滋慶教育						

科目名	著作権(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	林達也
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	刻々と変わって行く音楽ビジネスの現状を常に吸収し学んでいく。音楽業界の基本構造から学び、著作権から発生する印税の仕組み、またコンサートビジネス/カラオケビジネス/レンタルCDなどの基礎も学ぶ。						
到達目標	音楽業界の基礎/著作権の基礎を理解するとともに、ビジネス的視点で捉えるスキル/考え方を得ることを目的とする。配信ビジネスへの変遷を含め、さまざまな角度から音楽ビジネスと音楽著作権を研究する。著作権を主とした権利マネジメント/ビジネスの概要を学んで行く。また、現代における著作権の問題点などもあわせて理解を深める。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義・演習	オリエンテーション/音楽業界の構造(1)/日本のレコー	教科書準備チェック/配布授業資料復習
2	5月13日	講義・演習	音楽業界の構造(2)/日本レコード協会・JASRAC	教科書予習/配布授業資料復習
3	5月20日	講義・演習	著作権の基礎(1)概要/構造	教科書予習/配布授業資料復習
4	5月27日	講義・演習	著作権の基礎(2)歴史/現在	教科書予習/配布授業資料復習
5	6月3日	講義・演習	アーティストの権利/印税とは	教科書予習/配布授業資料復習
6	6月17日	講義・演習	収入シミュレーション(CD販売)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
7	6月24日	講義・演習	収入シミュレーション(ダウンロード/音楽配信)	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
8	7月1日	講義・演習	日本におけるカラオケの歴史と市場/印税配分	教科書予習/配布授業資料復習
9	7月8日	講義・演習	著作権の保護期間/フェアユース/問題点など	教科書予習/授業内課題提出/配布授業資料復習
10	7月15日	講義・演習	ミュージックビデオ/プロモーションビデオの歴史と成り立ち	教科書予習/配布授業資料復習
11	7月22日	講義・演習	レンタルCD市場の歴史と著作権	教科書予習/配布授業資料復習
12	8月19日	講義・演習	ツアー/ライブ/コンサートビジネスの基礎(1)	教科書予習/配布授業資料復習
13	8月26日	講義・演習	ツアー/ライブ/コンサートビジネスの基礎(2)	教科書予習/配布授業資料復習
14	9月2日	講義・演習	音楽の仕事/音楽にまつわる職業の考察	教科書予習/配布授業資料復習
15	9月9日	講義・演習	まとめ/復習/期末課題への取り組み	期末課題取組準備
準備学習 時間外学習		教科書などを用いた授業への予習/毎授業で配布される授業資料を復習		
【使用教科書・教材・参考書】				
よくわかる音楽著作権ビジネス 基礎編/実践編 5th Edition (安藤 和宏) / 18歳の著作権入門 (福井 健策)				

科目名	著作権(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	林達也
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	刻々と変わって行く音楽ビジネスの現状を常に吸収し学んでいく。音楽業界の基本構造から学び、著作権から発生する印税の仕組み、またコンサートビジネス／カラオケビジネス／レンタルCDなどの基礎も学ぶ。 また、著作権の概念や目的の基本を理解する。著作物とは何であるかを理解した上で、現代における音楽著作権の問題点なども含め、著作権使用料／印税などの具体例や実例を挙げて考察していく。						
到達目標	音楽業界の基礎／著作権の基礎を理解するとともに、ビジネス的視点で捉えるスキル／考え方を得ることを目的とする。配信ビジネスへの変遷を含め、さまざまな角度から音楽ビジネスと音楽著作権を研究する。 著作権を主とした権利マネジメント／ビジネスの概要を学んで行く。また、現代における著作権の問題点などもあわせて理解を深める。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	オリエンテーション／音楽業界の構造・応用編(1)	教科書準備チェック／配布授業資料復習
2	10月14日	講義・演習	音楽産業の構造・応用編(2)	教科書予習／配布授業資料復習
3	10月21日	講義・演習	著作権の必須知識／使える著作権	教科書予習／配布授業資料復習
4	10月28日	講義・演習	ツアー／ライブ／コンサートビジネスの応用(1)	教科書予習／配布授業資料復習
5	11月11日	講義・演習	ツアー／ライブ／コンサートビジネスの応用(2)	教科書予習／配布授業資料復習
6	11月18日	講義・演習	音楽における著作権侵害とは？実例／具体例／判例など(1)	教科書予習／授業内課題提出／配布授業資料復習
7	11月25日	講義・演習	音楽における著作権侵害とは？実例／具体例／判例など(2)	教科書予習／授業内課題提出／配布授業資料復習
8	12月9日	講義・演習	国際的な音楽活動／世界の音楽ビジネス事情	教科書予習／配布授業資料復習
9	12月16日	講義・演習	音楽ビジネスにおける各種契約(1)	教科書予習／授業内課題提出／配布授業資料復習
10	1月13日	講義・演習	音楽ビジネスにおける各種契約(2)	教科書予習／授業内課題提出／配布授業資料復習
11	1月20日	講義・演習	音楽ビジネスにおける録音フォーマットの歴史と変遷	教科書予習／配布授業資料復習
12	1月27日	講義・演習	変わりゆく著作権／時代と著作権との関係と問題点	教科書予習／授業内課題提出／配布授業資料復習
13	2月3日	講義・演習	現在の音楽産業／これから10年後のビジネスモデル	教科書予習／配布授業資料復習
14	2月17日	講義・演習	音楽の仕事／音楽にまつわる職業の考察・応用編	教科書予習／配布授業資料復習
15	2月24日	講義・演習	まとめ／復習／期末課題への取り組み	期末課題取組準備
準備学習 時間外学習		教科書などを用いた授業への予習／毎授業で配布される授業資料を復習		
【使用教科書・教材・参考書】				
よくわかる音楽著作権ビジネス 基礎編／実践編 5th Edition (安藤 和宏) / 18歳の著作権入門 (福井 健策)				

科目名	音楽史(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	中町俊自
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ジャズの歴史を時代を追って研究する。異なるジャンル、時代のジャズがいかに現在のポピュラーミュージックに影響を与えているかを考えながら学ぶ。						
到達目標	1) 各時代のスタイルの違いを説明できること。 2) 音楽との関係性を知ること。 3) 有名な曲の歴史的意義を知ること。 4) 各自の音楽制作、演奏、企画に役立てる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月22日	講義・演習	ジャズ史概観 この授業で何を学べるのか	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
2	5月13日	講義・演習	ルイ・アームストロング ジャズの誕生	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
3	5月20日	講義・演習	デューク・エリントン ビッグ・バンドの時代	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
4	5月27日	講義・演習	グレン・ミラー ビッグ・バンドの広がり	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
5	6月3日	講義・演習	チャーリー・パーカー ビバップの始まりと進化	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
6	6月17日	講義・演習	「クールの誕生」	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
7	6月24日	講義・演習	マイルズ・デイヴィスと「モード」	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
8	7月1日	講義・演習	オーネット・コールマンとフリージャズ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
9	7月8日	講義・演習	ジョン・コルトレーン	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
10	7月15日	講義・演習	マイルズ・デイヴィス「ピッチズ・ブルー」	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
11	7月22日	講義・演習	ハービー・ハンコックとフュージョン	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
12	8月19日	講義・演習	コンテンポラリー・ジャズ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
13	8月26日	講義・演習	ジャズ・ヴォーカリスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
14	9月2日	講義・演習	日本のジャズのあゆみ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
15	9月9日	講義・演習	テスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
準備学習 時間外学習			自分から進んで授業に関する音源を探して聴くこと。	
【使用教科書・教材・参考書】				
適宜、講師が用意。				

科目名	音楽史(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	中町俊自
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	ロックの歴史を時代を追って研究する。異なるジャンル、時代のロックがいかに現在のポピュラーミュージックに影響を与えているかを考えながら学ぶ。						
到達目標	1) 各時代のスタイルの違いを説明できること。 2) 音楽との関係性を知ること。 3) 有名な曲の歴史的意義を知ること。 4) 各自の音楽制作、演奏、企画に役立てる。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月7日	講義・演習	ロック史の概観と2000年以降のロックシーン	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
2	10月14日	講義・演習	ロックの誕生～若者向けの商業音楽の成立	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
3	10月21日	講義・演習	エルヴィス・プレスリーの登場による社会の変化	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
4	10月28日	講義・演習	ザ・ビートルズが起こした革命	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
5	11月11日	講義・演習	ボブ・ディランとフォークソング、フォークロック	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
6	11月18日	講義・演習	ソウル・ミュージックを学ぶ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
7	11月25日	講義・演習	「サージェント・ペパーズ」が切り開いた世界を知る	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
8	12月9日	講義・演習	70年代へ続く道	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
9	12月16日	講義・演習	70年代、ロックの大衆化	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
10	1月13日	講義・演習	パンクの登場	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
11	1月20日	講義・演習	MTVによる時代の変化とHIPHOPが生み出した新しいグ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
12	1月27日	講義・演習	テスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
13	2月3日	講義・演習	90年代、グランジの時代／まとめ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
14	2月17日	講義・演習	総まとめ	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
15	2月24日	講義・演習	テスト	授業で扱った時代・アーティストの音楽を鑑賞すること。
準備学習 時間外学習			自分から進んで授業に関する音源を探して聴くこと。	
【使用教科書・教材・参考書】				
適宜、講師が用意。				

科目名	就職対策講座(5)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	飯泉さか江
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	就職における、面接マナー・現在出ている求人の確認、一人ひとりが目標とする就職先の希望を明確にする						
到達目標	社会人としての基礎力(メールの送り方、挨拶の仕方、電話の仕方、履歴書の書き方など)を学び、働くことの意味や仕事の職種、内容について考える事で自らの将来像をイメージできるようにする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	4月23日	講義・演習	自分の仕事のタイプについて知ることができる	自分自身の分析
2	4月30日	講義・演習	キャリアをデザインしよう/ ステイブジョブスの偶然をキャリアに	プレゼン資料の準備(レポート)
3	5月7日	講義・演習	学生生活キャリアイメージを理解する	プレゼン資料の準備(レポート)
4	5月14日	講義・演習	自分らしさ/自信をみにつける事ができる	学園祭の企画制作に関わる資料の製作及び 打ち合わせ(レポート)
5	5月21日	講義・演習	コミュニケーションの難しさを理解する	学園祭の企画制作に関わる資料の製作及び 打ち合わせ(レポート)
6	5月28日	講義・演習	コミュニケーション例/説明力を学ぶ	学園祭の企画制作に関わる資料の製作及び 打ち合わせ(レポート)
7	6月4日	講義・演習	面接など基本を理解する	レポート
8	6月18日	講義・演習	身だしなみについて知る	講義の内容をメモを取り振り返る(レポート)
9	6月25日	講義・演習	働きがいとは/次回の課題を考える事ができる	講義の内容をメモを取り振り返る(レポート)
10	7月2日	講義・演習	インタビュー課題を理解する	講義の内容をメモを取り振り返る(レポート)
11	7月9日	講義・演習	PDCAサークル/仕事の心身を理解する	企画制作に関わる資料の製作(レポート)
12	7月16日	講義・演習	仕事の収入の成り立ち/収入について理解する	テストの答案に関して自ら調べ復習する(レポート)
13	8月27日	講義・演習	内定が出てから行うこと理解する	テストの答案に関して自ら調べ復習する(レポート)
14	9月10日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
15	9月24日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				

科目名	就職対策講座(6)	必修 選択	選択	年次	3	担当教員	飯泉さか江
学科・コース	音楽テクノロジー科3年制(昼間部1)	授業 形態	講義・演習	総時間 (単位)	30 (2単位)		
教員の略歴							
授業の学習 内容	就職における、面接マナー・現在出ている求人の確認、一人ひとりが目標とする就職先の希望を明確にする						
到達目標	社会人としての基礎力(メールの送り方、挨拶の仕方、電話の仕方、履歴書の書き方など)を学び、働くことの意味や仕事の職種、内容について考える事で自らの将来像をイメージできるようにする。						
評価方法と基準	筆記又は、実技テストによる採点						

授業計画・内容				
回数	日程	授業形態	学習内容	準備学習 時間外学習(学習課題)
1	10月8日	講義・演習	自己分析 自らの得意、強みを知る	前期復習
2	10月15日	講義・演習	自分の発信と相手側の受け取り方について	プレゼン資料の準備(レポート)
3	10月22日	講義・演習	グループワークの進め方	プレゼン資料の準備(レポート)
4	10月29日	講義・演習	臨機応変の対応力について	学園祭の企画制作に関わる資料の製作及び打ち合わせ(レポート)
5	11月12日	講義・演習	社会人失敗例について知る	学園祭の企画制作に関わる資料の製作及び打ち合わせ(レポート)
6	11月19日	講義・演習	10年後の自分について目標を持つ	学園祭の企画制作に関わる資料の製作及び打ち合わせ(レポート)
7	11月28日	講義・演習	今行うべきことの理解と、学びについて	レポート
8	12月3日	講義・演習	対人関係について・自己表現方法について	講義の内容をメモを取り振り返る(レポート)
9	12月10日	講義・演習	社会が求めるコミュニケーション能力を知る	講義の内容をメモを取り振り返る(レポート)
10	12月17日	講義・演習	自分のキャリアデザインを書く	講義の内容をメモを取り振り返る(レポート)
11	1月7日	講義・演習	自分のキャリアデザインを企画書にする	企画制作に関わる資料の製作(レポート)
12	1月14日	講義・演習	自分のキャリアデザインをプレゼンテーションをする	テストの答案に関して自ら調べ復習する(レポート)
13	1月21日	講義・演習	他者のキャリアデザインにアドバイスを行う	テストの答案に関して自ら調べ復習する(レポート)
14	1月28日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
15	2月18日	講義・演習	イベント実践を通して社会人としての振る舞いを学ぶ	レポート
準備学習 時間外学習				
【使用教科書・教材・参考書】				